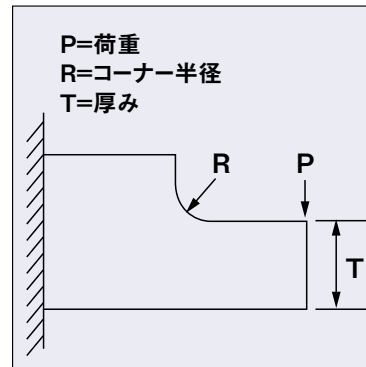
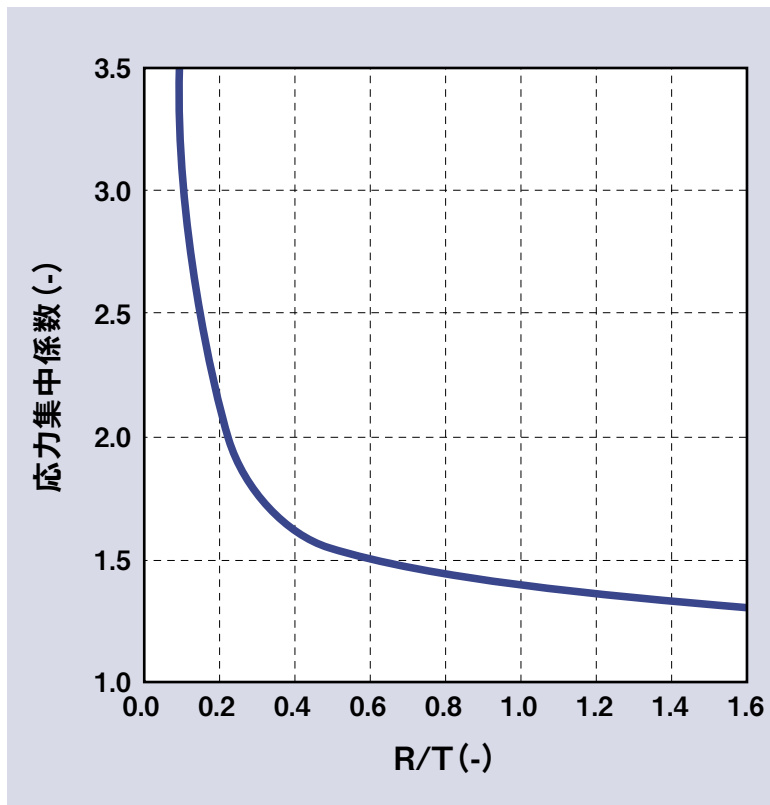


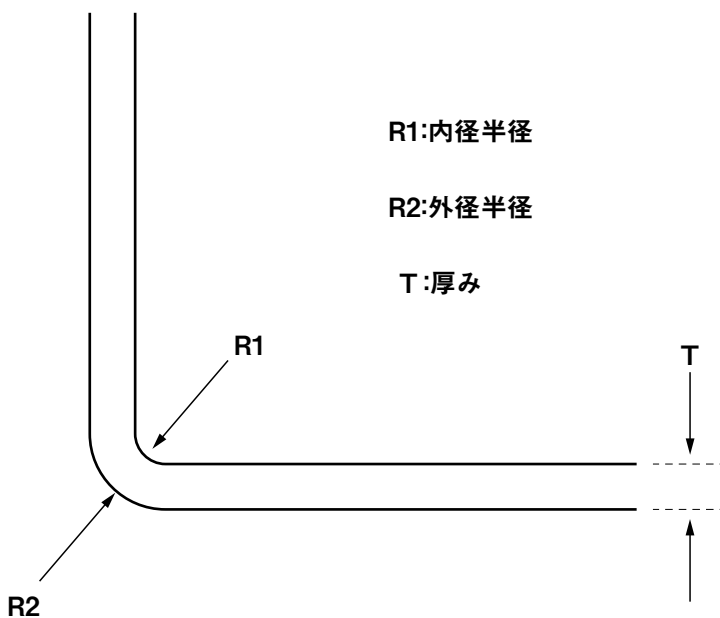
F 製品設計

F-1 コーナー部の応力集中度



各種特性

F-2 コーナー部の設計例



$$R1 \geq T/4$$

$$R2 = R1 + T$$

R1:Tの25~75% (推奨50%)

Rとして0.4-0.8mmを推奨

適度なRを設けることにより、コーナー部の強度が高くなるとともに、樹脂充填や冷却収縮をより均一化する効果があり、ヒケ等の外観不良が改善されます。